



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
[URL] <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2013年4月10日

報道関係 各位

公益財団法人 北海道対がん協会と協働し
 平成 25 年度ピンクリボン活動支援プログラム
 「リボンの願い」4 月より応募を受付
 ～北海道のピンクリボン活動の拡大を応援いたします～



北海道コカ・コーラボトリング株式会社(本社:札幌市清田区 社長:矢吹健次)は、公益財団法人 北海道対がん協会(以下、協会)と連携し、ピンクリボン活動支援プログラム「リボンの願い」(以下、「リボンの願い」とする。)の募集を4月1日より開始いたしました。

「リボンの願い」とは、公益財団自販機による協会への寄付金の一部を、北海道の非営利市民団体が実施する「ピンクリボン活動」へ支援する事業であり、ピンクリボン活動に賛同する全道の「ピンクリボン自販機」設置者の善意によって実現にいたりしました。この自販機は飲料を購入することに売上金の一部が協会へ寄付され、北海道において乳がんから女性を守るための活動にあてられます。

ピンクリボン活動に賛同する全道の自販機設置者の善意は確実に広がっており、寄付金の額は年々増加しております。平成 24 年度は 1,170,044 円もの寄付が寄せられました。

本助成事業が多くの方に周知され、北海道のピンクリボン活動の輪が拡大されることを願い、ご多忙の折かとは存じますが、何卒ご取材の程 宜しくお願いいたします。

平成 25 年度ピンクリボン活動支援プログラム「リボンの願い」事業概要 記

- 対象とする事業
乳がんの「早期発見・早期診断・早期治療」を啓発するピンクリボン活動に係る事業であり、以下の内容を原則すべて満たすこと
 - ・ 非営利の市民団体等が実施すること
 - ・ 継続した活動を見込むことができる団体が運営母体となること
 - ・ 北海道内で事業を行うこと
 - ・ 平成 25 年 8 月 1 日から平成 26 年 1 月 31 日の間の事業であること
 支援プログラムに採用された事業には、当年度の支援金(詳細は募集要項を参照)総額の 50%を上限とした金額を支援いたします。
- 申請の方法
平成 25 年度ピンクリボン活動支援プログラム「リボンの願い」対象事業募集要綱に基づき、所定の申請書を準備の上、下記の期限までに協会へ郵送にて提出してください。
平成 25 年度ピンクリボン活動支援プロジェクト募集要綱及び申請書は、協会ホームページおよび北海道コカ・コーラボトリング株式会社ホームページよりダウンロードしてください。
郵便での請求は、返信用の角型 2 号封筒に返信先を記載し、120 円切手を貼付の上、下記の宛先までご請求ください。
- 申請受付期間
平成 25 年 4 月 1 日(月)～平成 25 年 5 月 17 日(金) 当日消印有効
- その他
本支援事業は、北海道コカ・コーラグループと設置契約先が協働で展開する「ピンクリボン活動支援自動販売機」の平成 24 年度寄付金の一部を活用し実施いたします。

申請書の提出とお問い合わせ先
 公益財団法人 北海道対がん協会 総務部総務課 植村 (平日 10:00～17:00)
 〒065-0026 札幌市東区北 26 条東 14 丁目 1 番 15 号
 Tel : 011-748-5511 Fax : 011-748-5512
 募集要綱および申請書の掲示ホームページ
 公益財団法人 北海道対がん協会 (<http://www.hokkaido-taigan.jp/>)
 北海道コカ・コーラボトリング株式会社ホームページ(<http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>)
 ニュースリリース

乳がんは今や15人に1人が罹患と言われております。他のがんと比較して5年生存率、10年生存率が高い一方、道内の乳がん検診の受診率は全国平均以下の28%（ ）と全国平均の31.4%を下回っており、欧米の80%を超える受診率とも大きな差があります。本助成事業は北海道の活動団体によるピンクリボン活動をサポートすることで、北海道の人びとの乳がん検診への意識をより高めること、そして北海道の乳がん検診率の向上へ寄与することを目指しております。

本助成事業が多くの方に周知され、北海道のピンクリボン活動の輪が拡大されることを願い、ご多忙の折かとは存じますが、何卒ご取材の程 宜しくお願いたします。

「国立がん研究センターがん対策情報センター」国民生活基礎調査による都道府県別がん検診受診率データ(2010年、過去2年)

当社は、北海道の皆さまに支えられ、2013年1月で創業50周年を迎えました。これからも地域のお役に立てる企業を目指して、安全・安心に係る応援事業、環境保全事業、未来を担う子どもたちを育む事業などを、継続して推進してまいります。

【ご参考】

1. 「ピンクリボン自販機」の機能について



デザインは一例です

(1) 大きな募金箱

「ピンクリボン自販機」による寄付金は、設置者の「設置手数料」の一部から拠出されており、設置者の「善意」による寄付となります。また上記の仕組みから飲料を購入するごとに寄付金が集まるため、地域の皆さまも簡単に募金活動に参加することが出来ます。

(2) 大きな広告塔

「ピンクリボン」自販機は、専用の資材取り付けなどにより、設置地域において常にピンクリボンに関するメッセージを発信しております。

2. 当社と協会の「ピンクリボン」における取り組みについて

当社は「ピンクリボン活動」をより強く応援するため、事業領域を超えた啓発活動に取り組んでおります。

- (1) 法人向けピンクリボンセミナーの実施
- (2) 子育て世代の女性向け「ランチ & クイックセミナー」の実施
- (3) 地域の幼稚園及び通園児童との協働による、ピンクリボンモニュメントの作成・掲示
- (4) ピンクリボン活動に取り組む市民団体との協働



地域の幼稚園との協働によるモニュメント



(左)2012年10月14日、「ピンクリボンファミリー」のイベントに共催し、親子へ「乳がん検診」の大切さを訴えました。



(右)「ランチ&クイックセミナー」では、親子で楽しく「乳がん」や「健康」を考える場を提供しました。

< 本件に関するお問い合わせ先 >
北海道コカ・コーラボトリング株式会社
広報・CSR推進部 担当:藤井
TEL 011-888-2091